

ニーズ再調査の結果について

- 1 利用意向率・就学前児童数の変化
 利用意向率・就学前児童数のいずれの数値も増加

	今回	前回	差 (今回－前回)
就学前児童数	85,749 人	83,594 人	↑ 2,155 人
利用意向率	36.3%	30.5%	↑ 5.8%

※ 平成 31 年 4 月時点の 0～5 歳の合計

- 2 前回調査との比較
 教育ニーズ：1号認定子どもが大幅（約 2,200 人）減少
 保育ニーズ：全体として増加しており特に 3号認定子ども（1・2 歳）のニーズ量が大幅（約 3,400 人）増加

	今回	前回	差 (今回－前回)
3号 (0 歳)	2,469 人	2,246 人	↑ 223 人
3号 (1・2 歳)	13,060 人	9,669 人	↑ 3,391 人
2号 (3～5 歳)	15,602 人	13,552 人	↑ 2,050 人
1号 (3～5 歳)	24,475 人	26,678 人	↓ 2,203 人

※ 平成 31 年 4 月時点。1号には 2号（教育）の数値を含む。

- 3 現状の供給量との比較
 教育：1号認定子どもで約 1,900 人分の供給量が余剰
 保育：特に 3号認定子ども（1・2 歳）で約 3,200 人分の供給量が不足

	供給量 (A)	今回ニーズ量 (B)	供給量過不足 (A-B)
3号 (0 歳)	3,158 人	2,469 人	689 人
3号 (1・2 歳)	9,832 人	13,060 人	-3,228 人
2号 (3～5 歳)	15,335 人	15,602 人	-267 人
1号 (3～5 歳)	26,361 人	24,475 人	1,886 人

※ 供給量は平成 29 年 4 月時点の確定値。

ニーズ量は平成 31 年 4 月時点で、1号には 2号（教育）の数値を含む。